



NO.8

「音」の正体を見つけよう ～「音楽の街」浜松を楽しもう

開催概要

分野

エネルギー

対象

小5～
小6

人数

1クラス

時間

1時

講師/補助

1人/0

ねらい

基本的な物理量である「音」の本質を理解させると共に、「音」の出る簡単な道具を児童全員に作成させることにより、「音」に対する興味を持たせる。

実施内容

【前半：実験】

■音が聞こえるしくみ

大型スピーカから発するいろいろな音に対し、スピーカのコーン紙を手で触れるなどして、音は空気の振動であることを理解させる。次に、高い音が聞こえる限界の周波数を全員で試す。さらに、音楽を入力した加振器に、歯で噛んだ割り箸の先端を接触させ、骨伝導のしくみを理解させる。

【後半：ものづくり】

■エコマシンの制作

児童全員に紙コップ2個、バネ1個を配布し、エコマシンを作る。「糸でんわ」の糸をバネに変更したもの。バネは、100円ショップで販売されている金属製のアームバンドをペンチで切断して使用する。

使用する材料・道具

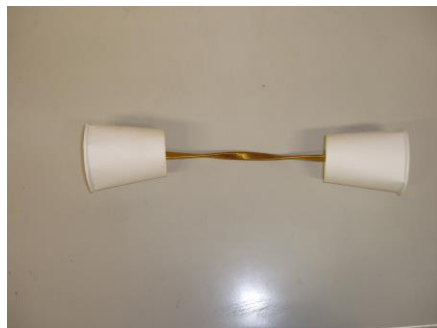
◆…主催者側準備物 ◇…学校側準備物

◆実験装置一式 ◆児童が作成する材料と工具一式

◇なし

その他

○元静岡大学工学部の教員による講座



エコマシーン

実施機関

静岡大学